

令和3年度予算の概要

境港市

目 次

令和3年度境港市の予算について	1
予算のポイント（重点項目）	2
令和3年度の主な取り組み	3
予 算 の 規 模	15
一般会計予算の概要	17
主 な 事 業	24
参考資料（市民1人あたりの負担額等）	29

資 料

（表1）一般会計当初予算額の推移	30
（表2）令和3年度投資的経費の内訳	31
（表3）市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移	33

令和3年度境港市の予算について

令和3年度の当初予算は、市民交流センターや新型コロナウイルス感染症対策の関連経費により、予算規模が大きく膨らむ中、新型コロナウイルス感染症対策に目を配りながら、喫緊の課題である子育て支援などの人口減少対策などに加え、これまであまり光が当たってこなかった環境保全や空家対策にも予算を配分し、公約に基づく重点項目には、最大限配慮して編成しています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税収入が大幅に減少している状況の中で、将来世代に過度なつかけを回さないよう、歳出においては、行政コストの削減に加え、鳥取県西部広域行政管理組合で予定されている施設整備費に対応するため、年次的な基金積み立てを行い、将来の負担に備えます。

歳入においては、ふるさと納税を財源として積み増した基金などを有効に活用するとともに、市債借入について、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう、借入額を抑制しています。さらに、移住定住の促進等により自主財源の確保を図るなど、未来につかけを回さない財政運営を進めるための施策にも着手します。

一般会計の当初予算規模	197.5億円 ※過去最大
--------------------	----------------------

(対前年度 +27億円 +15.8%)

※これまでの過去最大：令和元年度当初予算「173.0億円」

【おもな増減（対前年度比較）】

(単位：億円)

事業名等	増減額	R3予算	R2予算
企業自立支援事業（制度融資預託金）	+18.5	28.5	10.0
美保飛行場周辺まちづくり整備事業（市民交流センター建設）	+11.9	21.0	9.1
市民交流センター備品整備事業	+2.1	2.1	0
図書館備品整備事業（市民交流センター内の新図書館用）	+1.8	1.8	0
防災行政無線システム更新事業	△3.8	0	3.8
第三中学校施設整備事業	△3.5	0	3.5
市民温水プール改修事業	△1.7	0	1.7
基幹業務システム運営事業	△1.3	0.6	1.9

～ 予算のポイント（重点項目）～

『高齢者に寄り添い、子どもたちを見守る。となり近所が支えあい笑顔あふれるまち。』『港湾、漁港、空港、水木しげるロードや海辺が賑わい、市民や本市を訪れる皆さんの笑顔あふれるまち。』そうした『日本一住みたいまち 境港』の実現に向け、これまでの「良いもの」は継続・発展させ、「変えるべきもの」はスピード感をもって大胆に変える姿勢のもと、できることから一つずつ取り組みを進めます。

1 新型コロナウイルス感染症対策

事業の概要はP.3~P.4 ハ

新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は、刻々と変化しており、その時々状況に応じた支援等の対策を時機を逃さず躊躇なく進めます。

- ① 影響を大きく受けている地元経済と市民の生活を早期に支援するため、再度、全市民への商品券と子育て世帯への食事券を配布（令和2年度2月補正）
- ② 接種体制を整え、4月から集団接種と個別接種の併用でワクチン接種を実施（必要経費は令和2年度3月補正計上）
- ③ 令和3年度当初予算では、中小企業者等に対する利子補助や妊産婦タクシー助成、保育所等の感染予防対策などを継続して実施

2 共生のまちづくり

事業の概要はP.4~P.5 ハ

あらゆる年代・境遇の方々が互いを尊重し合って支え合い、心豊かに暮らしていける共生社会の実現、そして、近隣地域や自然との共生を目指し、取り組みを進めます。

- ① 障がい者施策の充実
 - ◎ 障がい者相談支援体制の拡充（相談事業所に精神障がい者の専門的な知識を有する事業所を追加）
 - ◎ 障がい者支援の充実として地域生活支援拠点整備事業の取り組みを開始
 - ◎ 障がい種別による格差解消を図るため、特別医療費の助成対象と紙おむつの給付対象を拡充
- ② 多文化共生の取組
 - ◎ 新たにベトナムから国際交流員を招致
- ③ 自然との共生の取組
 - ◎ 地域温暖化対策として、小学校6年生を対象に再生可能エネルギーに関する環境学習を開催
 - ◎ 米子市と共同で弓ヶ浜や美保湾の環境保全イベントを開催
- ④ 中海・宍道湖・大山圏域との共生
 - ◎ 圏域市長会発足10周年を記念して「全国街道交流会議」を開催し、圏域内の高規格道路網の早期実現に向けた機運を醸成

3 人口減少対策

事業の概要はP.6~P.7 ハ

一人でも多くの方に住んでいただき、本市の持続的発展につながるよう、「子育て支援」と「移住・定住」を両輪とした対策を進めます。

- ① 空家対策（空家をうまく利活用し、移住・定住などにつなげるため各種助成制度を新設）
 - ◎ 流通していない空家の利活用を促進するため、改修費に対する助成制度を新設
 - ◎ 改修費助成制度を活用した空家に県外から移住される方への奨励金制度の新設
 - ◎ 利活用が困難な空家の解体費に対する助成制度の新設（5年間限定）
 - ◎ 助成制度を活用し解体した場合は、固定資産税の一部を3年間市独自制度として減免
- ② 移住・定住対策
 - ◎ 夕日ヶ丘団地において住宅地貸付制度を新設
- ③ 子育て支援の充実
 - ◎ 訪問型による家庭に寄り添った支援を強化（生後概ね8か月の親子と未就園児がいる家庭へ訪問）
 - ◎ 保育の質の向上（ICTを活用し、保育士の負担軽減を図り子どもと向き合う時間を増やす）

4 市民交流センター関連整備

事業の概要はP.8~P.10 ハ

基本理念である「みんなが集まる広場のような複合施設」のとおり、子どもから高齢者まで多くの人々が気軽に集い、賑わいあふれる施設となるよう、準備を進めます。

- ① 3か年の継続事業のとして進めている建設工事の着実な実施（令和3年度は最終年度）
- ② 令和4年7月のオープンに向け、ホールの緞帳やピアノ、机・椅子などの備品を整備
- ③ 図書館機能の充実（図書や備品の整備、読書通帳制度の導入、職員体制の拡充）

5 未来につけを回さない行財政運営

事業の概要等はP.12~P.14 ハ

将来世代に過度なつけを回さないよう、公債費の適正管理等の規律ある財政運営に努めるとともに、行政運営におけるICTの活用により、市民サービスの向上に取り組みます。

- ① 将来公債費の適正管理、一般廃棄物処理施設整備に向けた基金の計画的な積立
- ② 市税等のコンビニ収納・スマホ決済の導入、ICTを活用した業務の効率化

令和3年度の主な取り組み

「日本一住みたいまち 境港」の実現に向けて、さまざまな新規事業を実施するほか、既存事業の拡充なども行います。

重点項目に沿って、新規事業を中心に、次のような事業に取り組みます。

(【継続】は、令和2年度当初予算にも計上されていた事業としています。)

1. 新型コロナウイルス感染症対策

【新規】	熱中症予防対策事業 (新型コロナウイルス感染症対策)	50 万円	健康推進課
R2補正 予算計上	コロナ禍における在宅時の熱中症予防対策として、低所得者に対して、エアコン設置等の費用の1/2(上限5万円)を補助する。		
【新規】	妊産婦タクシー助成事業	18 万円	健康推進課
R2補正 予算計上	妊婦及び産後1か月健診までの産婦が健診や診療等のためにタクシーを利用した場合、タクシー料金の8割(上限6千円、6回まで)を助成する。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童福祉施設等)	700 万円	子育て支援課
R2補正 予算計上	児童福祉施設等における新型コロナウイルス感染症対策について、消毒液等の感染防止物品の購入や、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	650 万円	子育て支援課
R2補正 予算計上	保育所等における新型コロナウイルス感染症対策について、感染防止体制の強化を図り、業務を継続的に実施するために必要な支援を行う。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業 (児童クラブ)	240 万円	教育総務課
R2補正 予算計上	新型コロナウイルス感染症対策に必要な衛生用品の整備や、感染症対策に係る児童の保育に必要な環境整備を行う。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業補助金 (児童クラブ)	40 万円	教育総務課
R2補正 予算計上	民間の児童クラブに対して、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で継続的に児童クラブを運営するための体制整備や環境整備に必要な費用を助成する。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症対策事業	72 万円	健康推進課
R2補正 予算計上	新型コロナウイルス感染症の予防対策に使用する、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムを購入する。		
【新規】	新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金	3,958 万円	水産商工課
R2補正 予算計上	新型コロナウイルス感染症の影響により、特に著しい売上の減少を受け、借入をしたコロナ関連融資の利子相当額を補助する。		

★令和2年度2月及び3月補正予算計上事業

新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は、刻々と変化しており、時機を逃さすことなく対応するため、ワクチン接種体制を確保するための事業や、市民生活・地域経済の下支えをするための事業については、先行して令和2年度2月及び3月補正予算に計上し、準備を進めています。

【2月】 ふるさと応援地域振興券事業	2億 476 万円	水産商工課
市内での感染拡大などにより、大きな影響が出ている地元経済や市民の生活を支援するため、全市民に、一人につき5千円分の商品券を配布する。また、進学や進級等で特に経済的負担が大きい子育て世帯に、子ども一人につき5千円分の食事券を配布する。		
【3月】 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	1億5,658 万円	健康推進課
新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整え、市民のワクチン接種を円滑に行うため、コールセンターの設置や、高齢者等の接種会場への交通費助成などを行う。		
【3月】 新型コロナウイルスワクチン接種事業	1億5,538 万円	健康推進課
新型コロナウイルスワクチン接種について、全市民が接種できるよう、集団接種または個別接種を実施する医療機関に接種を委託する。		

2. 共生のまちづくり

【拡充】 障がい者相談支援事業	1,098 万円	福祉課
障がい者（児）またはその保護者のあらゆる相談に応じ、必要な情報等の提供やケアマネジメント等を通じて必要な援助を行い、障がい者（児）等の自立した日常生活、社会生活の向上を図るもので、専門的な知識を有する事業所を新たに相談支援の委託先に加える。		
【拡充】 地域生活支援事業	2,810 万円	福祉課
障害者総合支援法に基づき、地域生活支援のための費用を支給するもので、日常生活用具のうち、紙おむつの給付対象者として、新たに療育手帳Aの者などを加える。		
【新規】 地域生活支援拠点整備事業	28 万円	福祉課
地域生活支援拠点を整備するために必要な機能である「緊急時の受け入れ・対応」に係る短期入所の費用負担及び「専門的人材の確保・養成」のために必要な研修へ参加するための助成制度を設ける。		
【拡充】 特別医療費助成事業	2億 461 万円	市民課
障がいのある人やひとり親家庭、18歳までの小児などに対して医療費の助成を行う。令和3年7月から、市民税非課税世帯の精神障害者保健福祉手帳2級または3級の者も、新たに助成対象とする。		
【新規】 がん患者の社会参加支援事業	15 万円	健康推進課
がん治療の化学療法・放射線療法により脱毛したり、乳房の手術を受けた方を対象に、ウィッグ（かつら）や補整下着の購入費用の一部を助成する。		

【拡充】	国際交流員招致事業	888 万円	水産商工課
<p>友好都市である中国琿春市のほか、9月より新たにベトナムから国際交流員を招致し、国際交流と多文化共生の促進を図る。</p>			
【継続】	多文化共生推進事業	61 万円	水産商工課
<p>外国人が日本人や地域への理解を深めるために日本語クラスを開催するなど、安心して地域生活を送るための環境を整備する。</p>			
【新規】	外国人技能実習生等入国時滞在費補助金	182 万円	水産商工課
R2補正 予算計上	<p>新型コロナウイルス対策の入国制限に伴い、入国後宿泊待機が必要な技能実習生等を受け入れる市内事業者に対し、県と協調して待機宿泊費の1/3を補助する。</p>		
【継続】	外国人材地域交流事業	30 万円	水産商工課
<p>外国人材と地域住民等との交流を促進し、外国人材の日本文化への理解や地域住民の外国人材への理解を深めるため、年2回交流会を実施する。</p>			
【継続】	中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金 (共同実施事業分)	850 万円	地域振興課
<p>中海・宍道湖・大山圏域の行政上の共通課題等について連絡調整を行い、圏域の総合的・一体的な発展を推進するための事業費を負担する。 (R3年度は「全国街道交流会議」の開催を予定)</p>			
【継続】	中国横断自動車道岡山米子線(蒜山IC~境港間) 整備促進期成同盟会分担金	14 万円	管理課
<p>中国横断自動車道岡山米子線の「蒜山IC~米子IC間」の全線4車線化と、「米子IC~境港間」の早期事業化について、関係機関に要望活動等を行う期成同盟会への分担金を負担する。 (名称が「中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進期成同盟会」から変更となった。)</p>			
【新規】	美保湾・弓ヶ浜環境保全連携事業	101 万円	環境衛生課
<p>大切な地域資源である美保湾・弓ヶ浜の環境問題に対する意識の向上を図るため、米子市と連携し、環境問題に取り組むイベントを実施する。</p>			
【新規】	環境教育事業(再生可能エネルギー)	224 万円	環境衛生課
<p>市内の小学6年生を対象に、環境問題に対する意識の向上を図るため、太陽光発電等の再生可能エネルギーに関連する体験学習を行う。</p>			
【拡充】	家庭用発電設備等導入推進事業補助金	956 万円	環境衛生課
<p>太陽光発電をはじめとする、家庭用発電設備等の普及促進を図るため、対象設備を導入する個人に対して支援を行うもので、新たに蓄電池普及促進補助金を導入する。</p>			

3. 人口減少対策

【新規】	ハイハイ期親子応援事業	249 万円	健康推進課
助産師が概ね生後8か月の親子を全数訪問し、親子の生活環境や子育て状況、心の状況等の把握を行い、必要な情報提供や支援に繋げ、うつ予防や育児支援を行う。			
【新規】	未就園児等全戸訪問事業	157 万円	子育て支援課
未就園の子どもがいる家庭を全戸訪問し、子育て情報等を提供しながら子育て相談に応じることで、孤立したり、困り感を抱えた家庭の早期発見を図り、必要な支援に繋げる。			
【拡充】	公立保育所ICTシステム事業	91 万円	子育て支援課
公立保育園の業務効率化と保護者の利便性向上を図るためにICTシステムを運用する。これまでの登降園管理、保護者との連絡機能に加え、給食管理、シフト管理機能を導入する。			
【新規】	保育園等ICT導入推進事業	450 万円	子育て支援課
市内保育施設におけるICT化を推進し、保育士の業務負担の軽減を図り、保育士が働きやすい環境を整備するため、ICTシステムを導入する私立保育園等に助成を行う。			
【拡充】	病児・病後児保育事業	805 万円	子育て支援課
病気又はその回復期にあり、集団保育が困難な児童を一時的に専用施設で保育する。新たに米子市の病児・病後児保育施設を利用可能にする。			
【新規】	空家利活用流通促進事業補助金	1,200 万円	都市整備課
流通していない空家（住宅）の利活用を促進するために、改修工事（リフォーム）等を行う者に対して、改修費等の1/2を助成する。 （《補助限度額》住宅として使用：90万円、住宅以外として使用：150万円）			
【新規】	空家利活用移住定住奨励金	100 万円	都市整備課
空家利活用流通促進事業補助金を活用して改修を行った空家に県外から移住する者に奨励金を支給する。（支給額：20万円）			
【新規】	空家除却支援事業補助金	1,200 万円	都市整備課
利活用に適さない空家の除却を推進するため、5年間限定で空家の解体に要する費用の4/5（上限60万円）を助成する。また、助成制度を活用して解体した場合は、固定資産税の一部を3年間市独自制度として減免する。			
【新規】	夕日ヶ丘住宅地貸付制度		都市整備課
既存の定期借地権制度に加えて、市と借受人が、35年間の土地賃貸借契約を締結し、契約期間満了後にその土地を市が無償で譲ることができる制度を新たに開始する。			
【継続】	地方創生移住支援金	200 万円	地域振興課
東京23区に5年以上在住または東京・神奈川・千葉・埼玉県内在住で東京23区の企業に勤務した者が、本市に移住し県が定める中小企業等に就職若しくは起業した場合または引き続き業務をテレワークで実施する場合等に支援金を交付する。			

【新規】 本社機能の移転による移住支援金	60 万円	地域振興課
鳥取県の支援を受けた本県への本社機能の移転等に伴い、県内での勤務を命じられた者が、市内に移住する場合に、移住に要する経費の一部を支給する。		
【新規】 境港市オープンカンパニー事業	7 万円	水産商工課
地元企業への就職促進と就職後の定着を図るため、市内県立高校、県立ハローワークと連携し、市内高等学校に通う就職を希望する生徒1、2年生を対象に、市内企業の現場見学を開催する。		
【新規】 まちづくり将来世代育成事業	18 万円	地域振興課
次世代リーダーの育成を図るため、まちづくりに関する有識者を招き、次世代を担う若者を対象としたワークショップ等を開催する。		

4. 支え愛による超高齢社会対策

【新規】 <<介護保険費特別会計>> みんな一緒にフレイル予防大作戦	86 万円	長寿社会課
住民が地域で主体的かつ手軽に介護予防に取り組める手段の一つとして、「いきいき百歳体操」をはじめ、介護予防のための体操をまとめた境港市版のDVDを作成・配布する。		
【新規】 <<国民健康保険費特別会計>> 特定健診未受診者対策事業	163 万円	市民課
特定健診の受診率向上を図るため、未受診者の状況に合わせた受診勧奨通知の送付や、みなし健診の取り組みを行う。		
【新規】 妊婦インフルエンザ予防接種費助成事業	27 万円	健康推進課
インフルエンザに罹患した場合に、重篤化しやすいといわれる妊婦に対して、インフルエンザ予防接種費を助成し、罹患及び重症化を予防する。		
【新規】 重度障がい者インフルエンザ予防接種費助成事業	8 万円	健康推進課
インフルエンザに罹患した場合に、重篤化しやすいといわれる重度障がい者に対して、インフルエンザ予防接種費を助成し、罹患及び重症化を予防する。		

5. さかな・鬼太郎・港を生かした産業振興

【拡充】 魚食普及推進事業	40 万円	水産商工課
水産まつり、カニ感謝祭等のイベントに参加し、魚食普及を図る。新たに、鮮魚の捌き方や調理方法を身に付けるさかな料理教室を開催する。		
【継続】 境港おさかなガイド活動支援事業	558 万円	水産商工課
おさかなガイドによる境漁港見学ツアー（早朝セリ見学）及び魚食普及活動、水産業PR等への支援を行う。		

【継続】	水産加工品ブランド化事業	214 万円	水産商工課
産地境港の水産物のPRなどを実施する「境港市産地協議会」に補助をする。			
【継続】	中野港漁師と園児の交流事業	18 万円	水産商工課
地元美保湾の沿岸漁業基地である中野港の漁師が水揚げの様子を市内幼保施設の園児が見学し、魚の名前や特徴、調理方法などを聞いて交流する。			
【新規】	水木しげる記念館再整備事業	1,388 万円	観光振興課
老朽化の著しい水木しげる記念館の再整備に向けて、新たな検討委員会を設置し、基本構想・基本計画の策定を行う。			
【新規】	もののけ3館連携事業	26 万円	観光振興課
R2補正 予算計上	水木しげる記念館、小泉八雲記念館、湯本豪一記念日本妖怪博物館の3館が連携し、周遊性を高める企画を実施する。		
【継続】	水木しげる生誕祭開催事業	231 万円	観光振興課
故水木しげる先生の功績をたたえ、11月に調布で開催される「ゲゲゲ忌」へ参加するとともに、3月8日の生誕100年を祝い、「水木しげる生誕祭」を開催する。			
—	Sea級グルメ全国大会 in 境港実行委員会 負担金	800 万円	都市整備課
開催が延期となった「第13回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」を主催する実行委員会に対して、開催経費の一部を負担する。			
【継続】	認定・新規就農者支援	2,718 万円	農政課
次世代を担う人材の就農意欲の喚起、就農後の定着及び担い手農家の経営拡大などを図るため、農地賃借料助成事業補助金、就農条件整備事業補助金、がんばる農家支援事業補助金等、就農を支援する各種の助成を行う。			

6. 市民交流センター整備関連

【継続】	美保飛行場周辺まちづくり整備事業	20億9,398 万円	生涯学習課
令和元年度から始まった市民交流センター新築工事を継続して実施（令和3年度は最終年度）するとともに、外構工事を実施する。また、開館に向けて管理運営計画の具体化を図る。			
【新規】	施設利用予約システム導入事業 （市民交流センター、文化ホール）	152 万円	生涯学習課
市民交流センター及び文化ホールの施設利用の予約をインターネットで行うためのシステムを導入する。			

【新規】 市民交流センタースタートアップ事業	137 万円	生涯学習課
市民交流センターの開館の機運を高めるため、クラシックピアノコンサートなどのプログラムを開催する。		
【新規】 市民交流センター緞帳整備事業	3,579 万円	生涯学習課
市民交流センターのホールに設置する緞帳を製作する。		
【新規】 市民交流センターピアノ購入事業	672 万円	生涯学習課
市民交流センター小会議室兼リハーサル室に設置するピアノを購入する。(ホールで使用するピアノは、3千万円の指定寄附を受けて、スタインウェイ社製のピアノ購入費をR2年度3月補正予算に計上)		
【新規】 旧市民会館陶壁(レリーフ)移設事業	695 万円	生涯学習課
旧市民会館ホールに設置されていた陶壁(レリーフ)を市民交流センターへ移設する。		
【新規】 市民交流センター備品整備事業	2億1,463 万円	生涯学習課
市民交流センターで使用する備品を整備する。		
【新規】 市民交流センターWiFi整備事業	473 万円	生涯学習課
市民交流センターの各部屋にWiFi環境を整備する。		
【新規】 市民交流センターホームページ作成事業	121 万円	生涯学習課
市民交流センター専用のホームページを作成する。		
【拡充】 図書館管理費	4,015 万円	生涯学習課
市民図書館の職員の人件費、維持管理に係る経費や新書の購入費等を計上しており、市民交流センター内の新図書館オープンに向けて、図書館職員を増員する。		
【新規】 図書館備品整備事業	1億8,280 万円	生涯学習課
新図書館の書架等の備品を整備する。		
【新規】 図書館図書購入事業	3,000 万円	生涯学習課
魅力ある新図書館に向けて、郷土・行政資料、基幹産業である水産業や魚、妖怪などの地域特性を活かした資料など新しい図書の購入を行う。		

【新規】 図書館 I C システム整備事業	1,185 万円	生涯学習課
図書館に I C システム環境を整備することで、利用者の利便性向上及び職員の事務削減を図る。		
【新規】 図書館ホームページ作成事業	109 万円	生涯学習課
図書館が新しくなるタイミングに合わせて、新しいホームページを作成する。 (開設時期：令和4年4月～)		
【新規】 図書館デジタルサイネージ整備事業	244 万円	生涯学習課
デジタルサイネージを設置し情報発信を行い、利用者に使いやすい図書館を目指す。		
【新規】 読書通帳機等整備事業	359 万円	生涯学習課
新しい図書館での貸出し履歴を通帳に記録ができる面白さに加え、本を借りる意欲の向上につなげる。通帳のイラストを利用し利用者カードの更新を行う。		

7. 学校教育の充実

【継続】 地域学校協働推進事業	360 万円	生涯学習課
地域学校協働本部に地域学校コーディネーターを配置し、市内小・中学校と地域がパートナーとして連携・協働するため調整を図り、コミュニティスクールに取り組む。		
【拡充】 小・中学校 I C T 教育推進事業	4,307 万円	教育総務課
大型液晶ディスプレイ、タブレットパソコンなどによる視聴覚効果を活用した分かりやすい授業の構築に向けて、I C T 支援員による学校現場などへの支援回数を増やすなど、学校のサポート体制の充実を図りながら、I C T 教育を推進する。		
【拡充】 中学校教師用教科書・指導書購入事業	889 万円	教育総務課
令和3年4月に、中学校の新しい学習指導要領がスタートすることに伴い、使用する教科書を全面改訂し、全ての教師用教科書及び指導書を購入する。また、デジタル教材（指導者用デジタル教科書）を導入することで、生徒の学習意欲の向上につなげる。		
【新規】 ふるさと平和学習推進事業	51 万円	教育総務課
境港市で発生した玉栄丸の爆発事故についてまとめた郷土資料を、小・中学校の教室や図書館に整備し、平和学習を推進する。		

8. 公共施設・インフラの整備

【継続】 中浜地区集会所耐震改修等事業	1億 24 万円	自治防災課
中浜地区集会所の年次的な改修事業の最終年度であり、幸神町会館及び麦垣町会館の耐震改修等工事、夕日ヶ丘1丁目集会所の太陽光発電設備設置工事を実施する。		
【継続】 市営渡団地エコ改修事業	1億9,106 万円	建築営繕課
建設から40年経過した市営渡団地53B棟・54B棟について、躯体の長寿命化とともに、入居者の生活の質の向上を図るため、給排水設備・配管などを改修する。 (改修工事)		
【新規】 市営外江団地エコ改修事業	841 万円	建築営繕課
昭和59年に建設した市営外江団地について、躯体の長寿命化とともに、入居者の生活の質の向上を図るため、下水道接続に併せ、給排水設備・配管などを改修する。 (実施設計)		
【継続】 安全・安心な道づくり事業	1億2,817 万円	管理課
防災・安全交付金等を活用して、橋梁・舗装等の個別施設計画に基づく老朽化対策や、通学路のカラー舗装など安全対策等を行う。		
【継続】 生活関連道整備事業	7,604 万円	管理課
市民生活の生活環境の向上を図るため、最も身近な社会基盤である道路、側溝等を計画的に整備する。		
【継続】 <<下水道事業費特別会計>> 下水道管渠事業	2億9,680 万円	下水道課
下水道污水管渠等の整備を行うもので、污水幹線のほか、渡町・外江町・森岡町で污水枝線を整備する。		
【継続】 <<下水道事業費特別会計>> 浸水対策事業	1億1,630 万円	下水道課
下水道污水管渠工事に併せて雨水側溝等の整備を行うもので、浸水被害を軽減するため、雨水排水路の改修を行う。		

★令和2年度3月補正予算計上事業

令和3年度当初予算に計上を予定していた污水管渠整備工事等のうち、国の第3次補正予算に伴って、国庫補助事業を前倒しで行うため、令和2年度3月補正予算に計上し、事業を進めます。

【3月】 <<下水道事業費特別会計>> 下水道管渠事業	4億3,700 万円	下水道課
【3月】 <<下水道事業費特別会計>> 浸水対策事業	2,740 万円	下水道課

9. 未来につけを回さない行財政運営

－ 将来公債費の適正管理		財政課
<p>将来世代に過度なつけを回さないよう、行政コストの削減に加え、基金の有効活用を図りながら、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう市債借入額を抑制する。</p>		
【新規】 一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金	6,300万円	財政課
<p>鳥取県西部広域行政管理組合が実施する令和10年度からの可燃ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び最終処分場の整備に要する経費負担（本市負担見込：約4億4千万円）に備え、計画的な財源確保を図るため、令和9年度まで積立を行う。</p>		
【拡充】 会計管理費（コンビニ等収納対応分）	101万円	出納室
<p>公金収納について、市民のさらなる利便性の向上を図るため、令和3年度から新たにコンビニエンスストアでの収納及びスマートフォンでの決済サービスを導入する。</p>		
【新規】 証明書等コンビニ交付運営事業	189万円	市民課
<p>コンビニエンスストアにおいて、令和3年度から証明書等の自動交付サービスを行う。</p>		
【新規】 AI等ICT活用事業	249万円	地域振興課
<p>住民サービスの向上及び事務の効率化を図るため、ICT技術を活用し、AIチャットボットやAI議事録作成システムを導入する。</p>		

未来につけを回さない行財政運営

1. 行政コストの削減

予算要求段階から、一般行政経費や継続性のある政策的経費の整理・削減を行うため、引き続き枠配分方式による予算編成を行っています。

一般的な行政経費	△1.0%の枠配分（燃料費調整額除く）
継続的な政策的経費	△5.0%の枠配分

2. 公債費の適正管理

将来世代に過度なつけを回さないよう、令和3年度予算においても、市債の発行及び公債費の適正管理に取り組んでいます。

【一般会計】

◇市債の発行管理（当初予算額比較）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減額
通常債	12.5億円	11.2億円	4.8億円	△6.4億円
臨時財政対策債	3.7億円	3.8億円	6.0億円	2.2億円
計	16.2億円	15.0億円	10.8億円	△4.2億円

◇市債残高の縮減

	平成14年度末 ①（ピーク時）	令和3年度末 ②（見込）	差引 ② - ①
市債残高	176.9億円	129.1億円	△47.8億円（△27.0%）
うち臨財債	5.4億円	55.2億円	49.8億円
うち通常債	171.5億円	73.9億円	△97.6億円（△56.9%）
臨財債の割合	3.1%	42.8%	

◇公債費（長期借入金元利償還金）の減少

ピーク時（H20年度）と比較して △5.2億円

※臨財債を除くと △8.9億円

（単位：百万円）

年度	H20	H29	H30	R1	R2	R3
元利償還金	1,800	1,449	1,438	1,355	1,282	1,282
（うち臨財債除く）	1,640	1,002	968	875	780	752
年度	R4	R5	R6	R7	R8	R9
元利償還金	1,274	1,261	1,255	1,241	1,239	1,211
（うち臨財債除く）	741	765	746	738	744	706

※R1年度までは確定額。R2年度以降は見込額。

市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移はP.33を参照

3. 基金の有効活用

行財政改革（H15～）等の徹底により生み出した財源により積み増した基金や、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金を有効に活用することで、地域活性化に向けた事業等が実施可能となっています。

◇基金繰入の状況（当初予算額比較）

（単位：百万円）

項目	H29	H30	R 1	R 2	R 3	増減額 (R3-R2)
① 財政調整基金	0	0	80	0	0	0
② 減債基金	448	342	210	50	250	200
小計（①+②）※	448	342	290	50	250	200
③ 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	441	637	543	439	519	80
④ その他基金	75	69	20	20	43	23
合計	964	1,048	853	509	812	303

※財源調整的な基金（①+②）

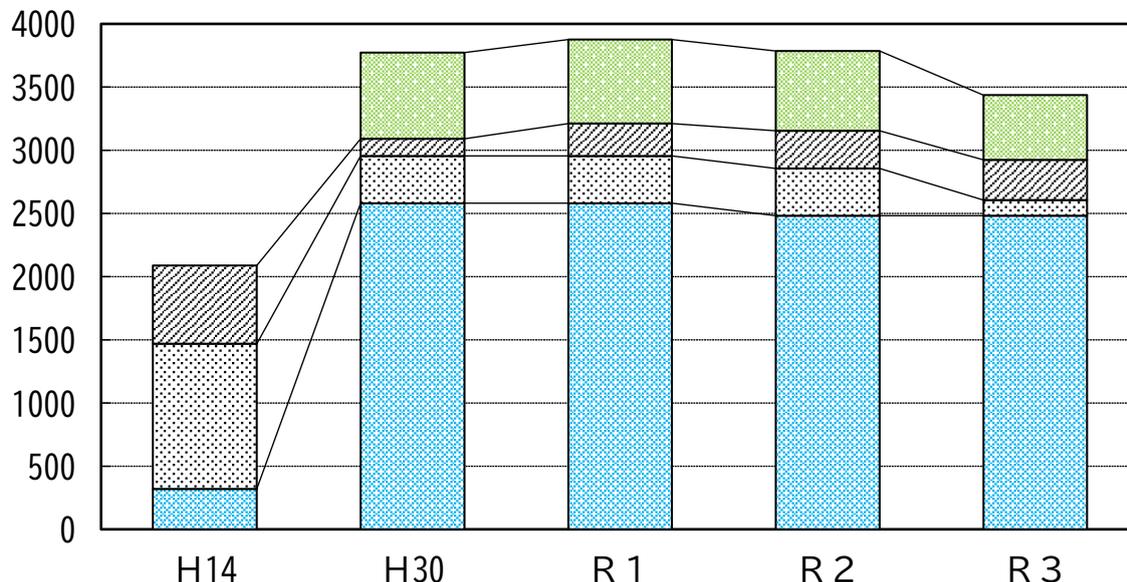
◇基金残高の状況

（単位：百万円）

項目	H14	H30	R 1	R 2	R 3	増減額 (R3-R2)
基金残高	2,124	3,772	3,876	3,785	3,436	△ 349
財政調整基金	320	2,581	2,581	2,482	2,482	0
減債基金	1,184	374	374	374	124	△ 250
魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	—	682	665	631	512	△ 119
その他基金	620	135	256	298	318	20

※R 1年度までは確定額。R 2年度は見込額。R 3年度は予算額。

（百万円） ■ 財政調整基金 ■ 減債基金 ■ その他基金 ■ ふるさと基金



予 算 の 規 模

令和3年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、292億7,277万円で、前年度に比べ、19億4,027万円の増（+7.1%）となっています。一般会計の当初予算規模は過去最大となっており、全会計の合計予算規模も過去最大となっています。

会計名	令和3年度予算	令和2年度予算	増減率
一般会計	197億5,000万円	170億5,000万円	+15.8%
特別会計（8会計）	95億2,277万円	102億8,250万円	△ 7.4%
合 計	292億7,277万円	273億3,250万円	+ 7.1%

（単位：千円）

区 分	令和3年度 当初予算額 (A)	令和2年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一 般 会 計	19,750,000	17,050,000	2,700,000	15.8%
特 別 会 計	9,522,769	10,282,495	△ 759,726	△ 7.4%
国民健康保険費	3,317,256	3,533,722	△ 216,466	△ 6.1%
駐 車 場 費	9,201	11,525	△ 2,324	△ 20.2%
下 水 道 事 業 費	1,726,269	2,465,788	△ 739,519	△ 30.0%
高齢者住宅整備資金貸付事業費	5,110	5,313	△ 203	△ 3.8%
介 護 保 険 費	3,934,697	3,756,084	178,613	4.8%
土 地 区 画 整 理 費	1,591	1,602	△ 11	△ 0.7%
市 場 事 業 費	79,106	68,365	10,741	15.7%
後 期 高 齢 者 医 療 費	449,539	440,096	9,443	2.1%
合 計	29,272,769	27,332,495	1,940,274	7.1%

一般会計	197億5,000万円	+15.8%
<p>境港市民交流センターの建設工事が、最終年度を迎えることに加え、企業への金融支援をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策などにより、財政需要が大幅に増し、総額では前年度に比べ、27億円の増となっています。</p>		

特別会計	95億2,277万円	△ 7.4%
国民健康保険費	33億1,726万円	△ 6.1%
<p>保険給付費や事業費納付金の大幅減などにより、前年度に比べ、2億1,647万円の減となっています。</p>		
駐車場費	920万円	△20.2%
<p>駐車場管理費の減により、前年度に比べ、23万円の減となっています。</p>		
下水道事業費	17億2,627万円	△30.0%
<p>公営企業会計への移行経費等が増となる一方で、国の令和2年度第3次補正予算を活用し、汚水管渠整備や浸水対策等を前倒しで実施することなどにより、建設費が大幅減となるため、前年度に比べ、7億3,952万円の減となっています。</p>		
高齢者住宅整備資金貸付事業費	511万円	△ 3.8%
<p>大きな増減要因はなく、前年度とほぼ同額となっています。</p>		
介護保険費	39億3,470万円	+ 4.8%
<p>第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき、介護サービス給付が増となることなどにより、前年度に比べ、1億7,861万円の増となっています。</p>		
土地区画整理費	159万円	△ 0.7%
<p>大きな増減要因はなく、前年度とほぼ同額となっています。</p>		
市場事業費	7,910万円	+15.7%
<p>汚水処理施設管理費の増により、前年度に比べ、1,074万円の増となっています。</p>		
後期高齢者医療費	4億4,954万円	+ 2.1%
<p>鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、前年度に比べ、944万円の増となっています。</p>		

一 般 会 計 予 算 の 概 要

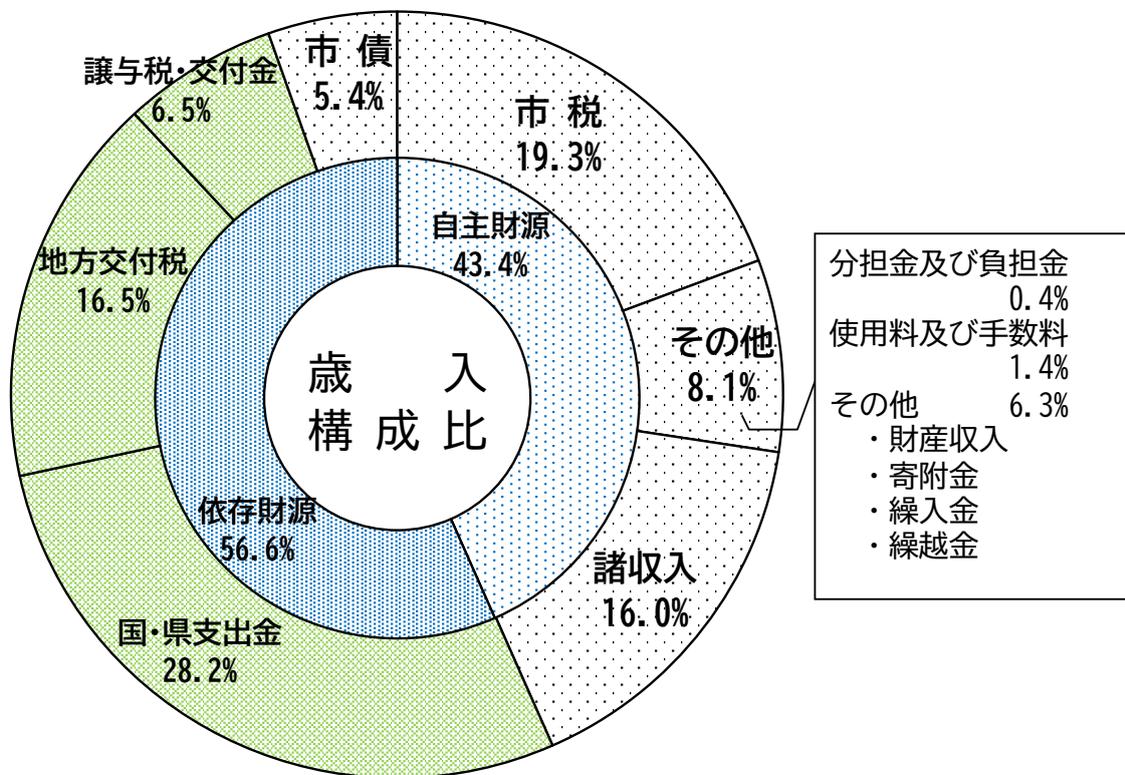
<歳入予算>

(単位：千円)

区	分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率	構 成 比	
						3年度	2年度
自主財源	※ 市 税	3,812,662	3,964,193	△151,531	△3.8%	19.3%	23.3%
	分担金及び負担金	85,293	83,021	2,272	2.7%	0.4%	0.5%
	使用料及び手数料	266,792	366,188	△99,396	△27.1%	1.4%	2.2%
	財産収入	24,497	22,996	1,501	6.5%	0.1%	0.1%
	寄 附 金	413,306	402,807	10,499	2.6%	2.1%	2.4%
	繰 入 金	812,068	509,534	302,534	59.4%	4.1%	3.0%
	※ 繰 越 金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	諸 収 入	3,149,965	1,314,356	1,835,609	139.7%	16.0%	7.7%
	計	8,564,584	6,663,096	1,901,488	28.5%	43.4%	39.2%
依存財源	※ 地方譲与税	116,300	133,100	△16,800	△12.6%	0.6%	0.8%
	※ 利子割交付金	4,500	4,000	500	12.5%	0.0%	0.0%
	※ 配当割交付金	16,200	18,700	△2,500	△13.4%	0.1%	0.1%
	※ 株式等譲渡所得割交付金	16,100	18,700	△2,600	△13.9%	0.1%	0.1%
	※ 法人事業税交付金	52,300	41,600	10,700	25.7%	0.3%	0.2%
	※ 地方消費税交付金	797,800	765,400	32,400	4.2%	4.0%	4.5%
	※ 環境性能割交付金	7,500	10,500	△3,000	△28.6%	0.0%	0.1%
	※ 国有提供施設等所在市町村助成交付金	176,954	186,652	△9,698	△5.2%	0.9%	1.1%
	※ 地方特例交付金	102,600	19,100	83,500	437.2%	0.5%	0.1%
	※ 地方交付税	3,250,000	3,210,000	40,000	1.2%	16.5%	18.8%
	※ 交通安全対策特別交付金	3,613	3,500	113	3.2%	0.0%	0.0%
	国庫支出金	4,309,042	3,238,672	1,070,370	33.0%	21.8%	19.0%
	県支出金	1,255,207	1,234,980	20,227	1.6%	6.4%	7.2%
	市 債	1,077,300	1,502,000	△424,700	△28.3%		
通常債	481,800	1,123,700	△641,900	△57.1%	5.4%	8.8%	
※臨時財政対策債	595,500	378,300	217,200	57.4%			
	計	11,185,416	10,386,904	798,512	7.7%	56.6%	60.8%
合	計	19,750,000	17,050,000	2,700,000	15.8%	100.0%	100.0%

※一般財源	8,952,030	8,753,746	198,284	2.3%	45.3%	51.3%
-------	-----------	-----------	---------	------	-------	-------

自主財源の根幹であり歳入全体の19.3%を占めている市税は、市民税および固定資産税の減額により対前年比1億5,153万円の減で、38億1,266万円となっています。使用料及び手数料は、水木しげる記念館入館料等の減により対前年比9,940万円の減となっています。また、前年度に比べ、ふるさと納税を活用した基金等からの繰入金が3億253万円の増、市民交流センターの建設に伴い国庫支出金が10億7,037万円の増のほか、市債が4億2,470万円の減となっています。



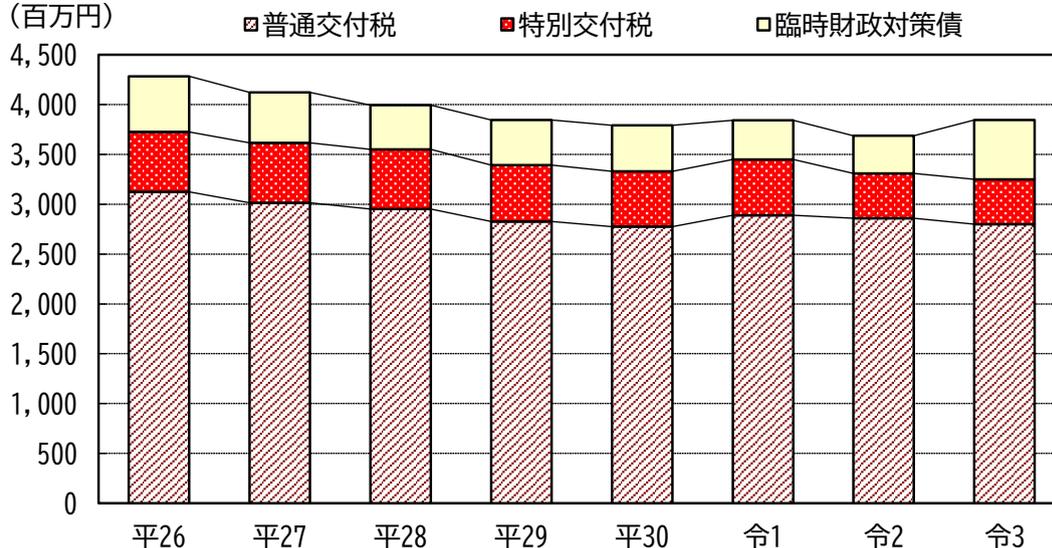
(参考) 地方交付税等の推移

(単位：千円)

区分	平27	平28	平29	平30	令1	令2	令3
普通交付税	3,014,169	2,952,656	2,825,585	2,775,490	2,889,595	2,859,110	2,800,000
特別交付税	602,479	598,156	566,450	554,196	560,348	450,000	450,000
臨時財政対策債	506,600	442,000	452,900	463,300	392,500	377,672	595,500
計	4,123,248	3,992,812	3,844,935	3,792,986	3,842,443	3,686,782	3,845,500
伸び率	△ 3.7%	△ 3.2%	△ 3.7%	△ 1.4%	1.3%	△ 4.1%	4.3%

◎平成25年度～令和元年度は決定額、令和2年度は見込額、令和3年度は予算額

(百万円)



市 税**38 億 1,266 万円 (△3.8%)**

市民税は、法人税割の税率引き下げの影響や新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、個人所得割が 4,226 万円の減、法人税割が 8,440 万円の減などにより、1 億 2,642 万円の大幅な減となります。固定資産税は、3 年に 1 度の評価替えに加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免措置により、家屋が 5,224 万円の減、償却資産が 1,891 万円の減などから 4,460 万円の大幅な減となります。

一方、軽自動車税が 103 万円の増、たばこ税が 2,066 万円の増となりますが、市税全体では前年度に比べ、1 億 5,153 万円の大幅な減となります。

譲与税・交付金**12 億 9,387 万円 (+7.7%)**

地方譲与税は、新型コロナウイルス感染症の影響により特別とん譲与税が 1,360 万円の減などにより、1,680 万円の減となっていますが、法人事業税交付金が 1,070 万円の増、地方消費税交付金が 3,240 万円の増、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う固定資産税の減免措置の補填として新設された新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 7,260 万円の皆増があり、全体で前年度に比べ 9,262 万円の増となっています。

地方交付税**32 億 5,000 万円 (+1.2%)**

普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮するとともに、市税や交付金などから基準財政収入額、また、事業費補正などの算定項目から基準財政需要額を推計し、前年度に比べて 4,000 万円の増となっています。

国庫支出金**43 億 904 万円 (+33.0%)**

第三中学校の大規模改造工事の皆減による 6,667 万円の減などがありますが、市民交流センターの建設工事による 11 億 1,126 万円の増などにより、前年度に比べ、10 億 7,037 万円の増となっています。

県支出金**12 億 5,521 万円 (+1.6%)**

もうかる 6 次化・農商工連携支援事業費が皆減 (△1,500 万円)、農地耕作条件改善事業交付金が皆減 (△1,233 万円) となりますが、新型コロナウイルス感染症対策特別金融支援事業費が皆増 (+1,978 万円)、衆議院議員総選挙費が皆増 (+1,746 万円) などにより、前年度に比べ、2,023 万円の増となっています。

繰入金**8億1,207万円 (+59.4%)**

ふるさと納税を積み立てした「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」5億1,932万円(前年比+8,039万円)や減債基金繰入金2億5,000万円(前年比+2億円)を繰入れるほか、新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金繰入金1,979万円(皆増)を新たに繰入れるなど、前年度に比べて3億253万円の増となっています。

市債**10億7,730万円 (△28.3%)**

通常債については、市民交流センターの建設工事による増(6,520万円)、市民交流センター備品購入事業による皆増(1億640万円)などがありますが、防災行政無線システムの更新の皆減(△3億7,620万円)、第三中学校の大規模改造工事の皆減(△2億1,710万円)などにより、4億2,470万円の減となっています。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を勘案し、前年度に比べ2億1,720万円増の5億9,550万円を計上しています。

その他**39億3,985万円 (+80.0%)**

使用料及び手数料については、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、水木しげる記念館入館料が7,840万円の減などにより、9,940万円の大幅な減となっています。

また、諸収入については、企業自立支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)の貸付金元金収入の増(前年比+18億4,792万円)などにより、18億3,561万円の増となっています。

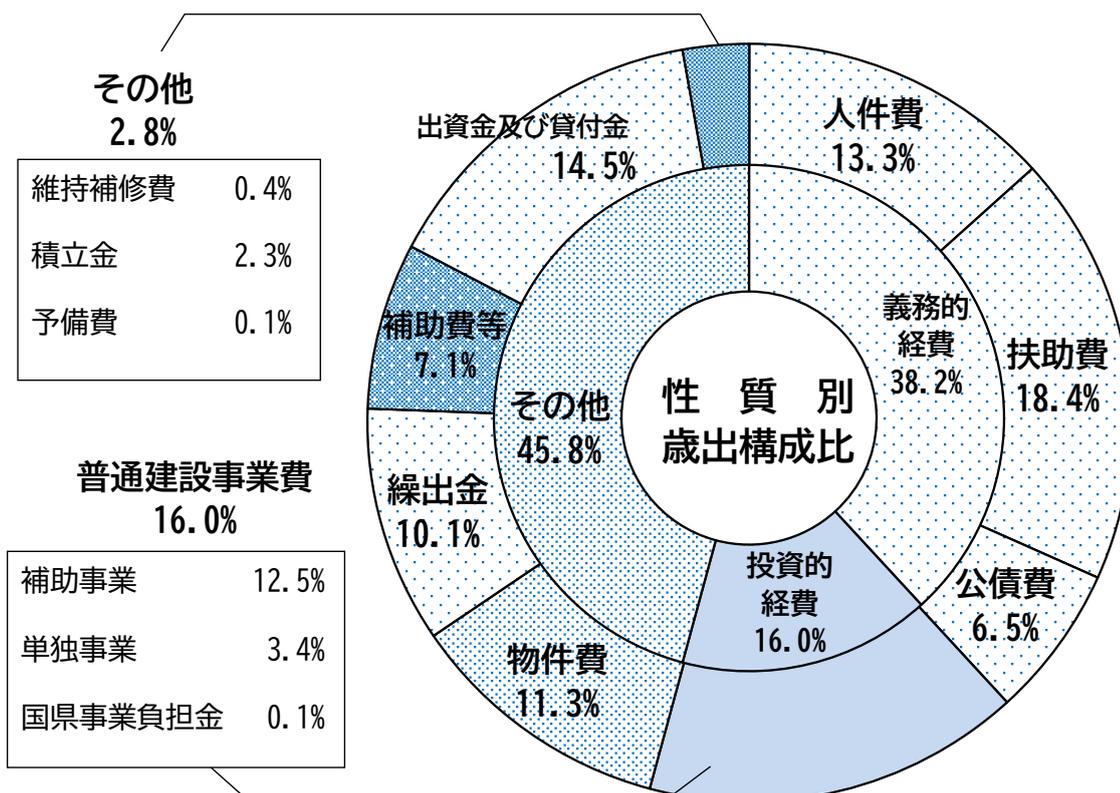
〈歳出性質別予算〉

歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の38.2%にあたる75億4,076万円となっています。また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、16.0%にあたる31億5,723万円、委託料や補助金、繰出金などの「その他の経費」は、45.8%にあたる90億5,201万円となっています。

◆性質別歳出内訳表

(単位：千円)

区分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増減額	増減率	構成比		
					3年度	2年度	
義務的経費	人件費	2,630,511	2,607,344	23,167	0.9%	13.3%	15.3%
	扶助費	3,624,494	3,501,792	122,702	3.5%	18.4%	20.5%
	公債費	1,285,759	1,292,437	△ 6,678	△ 0.5%	6.5%	7.6%
	計	7,540,764	7,401,573	139,191	1.9%	38.2%	43.4%
投資的経費	普通建設事業 補助事業	2,471,555	1,536,499	935,056	60.9%	12.5%	9.0%
	単独事業	681,826	1,180,236	△ 498,410	△ 42.2%	3.4%	6.9%
	国県事業負担金	3,850	17,064	△ 13,214	△ 77.4%	0.1%	0.1%
	計	3,157,231	2,733,799	423,432	15.5%	16.0%	16.0%
その他	物件費	2,229,246	2,101,999	127,247	6.1%	11.3%	12.3%
	補助費等	1,406,142	1,355,450	50,692	3.7%	7.1%	7.9%
	維持補修費	78,092	85,669	△ 7,577	△ 8.8%	0.4%	0.5%
	出資金及び貸付金	2,852,790	1,004,875	1,847,915	183.9%	14.5%	5.9%
	繰出金	2,012,479	1,953,547	58,932	3.0%	10.1%	11.5%
	積立金	463,256	403,088	60,168	14.9%	2.3%	2.4%
	予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
計	9,052,005	6,914,628	2,137,377	30.9%	45.8%	40.6%	
合計	19,750,000	17,050,000	2,700,000	15.8%	100.0%	100.0%	



義務的経費**75億4,076万円(+1.9%)**

扶助費の増が大きく、義務的経費全体で1億3,919万円の増となっています。

【人件費】 26億3,051万円(+0.9%)

国勢調査調査員報酬が皆減となる一方で、会計年度任用職員の昇給による増などにより2,317万円の増

【扶助費】 36億2,449万円(+3.5%)

私立保育所等運営費、障がい者自立支援給付費、障がい児通所支援費の増などにより1億2,270万円の増

【公債費】 12億8,576万円(△0.5%)

長期借入金利子償還金の減などにより668万円の減

投資的経費**31億5,723万円(+15.5%)**

市民交流センターの建設費や市営渡団地エコ改修事業の増などにより、補助事業費は大幅増となっていますが、単独事業費は、防災行政無線システム更新事業の減などにより大幅に減少しています。

全体では4億2,343万円の増となっています。

【補助事業】 24億7,156万円(+60.9%)

美保飛行場周辺まちづくり整備事業、市営渡団地エコ改修事業、安心安全な道づくり事業など

【単独事業】 6億8,183万円(△42.2%)

市民交流センター備品整備事業、図書館備品整備事業、中海護岸整備関連事業、生活関連道整備事業など

【国県事業負担金】 385万円(△77.4%)

中海干拓地水利設備更新事業負担金

その他の経費**90億5,201万円(+30.9%)**

【物件費】 22億2,925万円(+6.1%)

市民交流センターや図書館の備品整備や図書購入事業などにより、1億2,725万円の増

【補助費等】 14億614万円(+3.7%)

新型コロナウイルス感染症対策利子補助金や空家利活用流通促進事業補助金や空家除却支援事業補助金の皆増などにより、5,069万円の増

【繰出金】 20億1,248万円(+3.0%)

下水道事業費特別会計繰出金の増などにより、5,893万円の増

【出資金及び貸付金】 28億5,279万円(+183.9%)

企業自立支援事業(新型コロナウイルス感染症対策資金)の預託金の増などにより、18億4,792万円の増

【積立金】 4億6,326万円(+14.9%)

一般廃棄物処理施設整備費積立基金の皆増などにより、6,017万円の増

〈歳出款別（目的別）予算〉

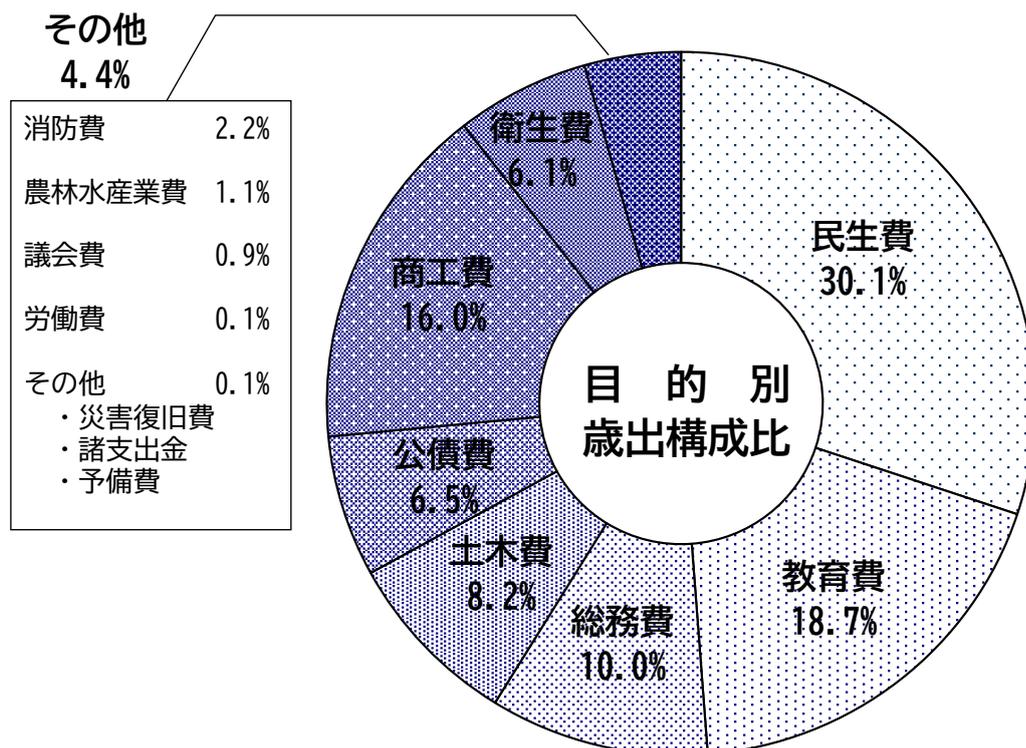
歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の30.1%を占める59億4,504万円となっているほか、教育費が36億9,565万円(18.7%)、商工費が31億6,050万円(16.0%)、総務費が19億6,596万円(10.0%)となっています。

前年度に比べ、商工費が18億8,704万円(+148.2%)、教育費が11億252万円(+42.5%)、衛生費が1億703万円(+9.7%)の増となっており、総務費の5億4,168万円(△21.6%)の減がありますが、総額で27億円の増となっています。

◆目的別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
					3年度	2年度
1. 議会費	182,579	176,277	6,302	3.6%	0.9%	1.0%
2. 総務費	1,965,962	2,507,643	△ 541,681	△ 21.6%	10.0%	14.7%
3. 民生費	5,945,043	5,759,147	185,896	3.2%	30.1%	33.8%
4. 衛生費	1,207,791	1,100,761	107,030	9.7%	6.1%	6.4%
5. 労働費	14,123	14,471	△ 348	△ 2.4%	0.1%	0.1%
6. 農林水産業費	220,355	287,934	△ 67,579	△ 23.5%	1.1%	1.7%
7. 商工費	3,160,496	1,273,460	1,887,036	148.2%	16.0%	7.5%
8. 土木費	1,617,895	1,611,666	6,229	0.4%	8.2%	9.4%
9. 消防費	444,350	423,072	21,278	5.0%	2.2%	2.5%
10. 教育費	3,695,645	2,593,130	1,102,515	42.5%	18.7%	15.2%
11. 災害復旧費	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
12. 公債費	1,285,759	1,292,437	△ 6,678	△ 0.5%	6.5%	7.6%
13. 諸支出金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
14. 予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	19,750,000	17,050,000	2,700,000	15.8%	100.0%	100.0%



主な事業

【主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

◇…新規事業、 ◆…継続事業（令和2年度予算計上事業）

議会費

1億8,258万円(+3.6%)

議会だよりの発行など、市民に開かれた議会への取り組み、人件費などを計上しています。市議会議員や議会事務局の人件費の増(+485万円)、議会中継用素材伝送装置更新事業負担金の増(+135万円)などにより、630万円の増となっています。

総務費

19億6,596万円(△21.6%)

庁舎施設など市全体の管理経費や徴税、防災等にかかる経費を計上しています。地区会館耐震改修事業の増(+9,483万円)、防災拠点機能移設事業の皆増(+2,500万円)となりますが、防災行政無線システム更新事業の皆減(△3億7,627万円)、自治体クラウドの導入に伴う基幹業務システム運営事業の減(△1億3,236万円)などにより、前年度に比べ、5億4,168万円の減となっています。

◇ 市勢要覧作成事業 (50万円)

・市勢要覧を作成するための経費等。

◆ 自治コミュニティ助成金 (500万円)

・自治会などのコミュニティ組織が行う備品整備等を助成。

◆ ふるさと納税PR (2億480万円)

・ふるさと納税の寄附者へのプレゼント経費等。

◇ 防災拠点機能移設事業 (2,500万円)

・防災拠点機能を本庁舎から市民交流センターに移設するための経費等。

◇ 市議会議員一般選挙費 (2,407万円)

・市議会議員一般選挙に対する経費。

◇ 衆議院議員総選挙費 (1,775万円)

・衆議院議員総選挙に対する経費。

民生費

59億4,504万円(+3.2%)

保育の提供や児童手当の給付費などの子育て施策、障がい者福祉サービスの給付費などを計上しています。障がい者自立支援給付費の増(+7,603万円)、私立保育所等運営費(+7,633万円)などにより、前年度に比べ、1億8,590万円の増となっています。

◆ 障がいのある方への給付や補助等 (11億3,305万円)

- ・ 障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者等への支援や手当の支給。
- ・ 聴覚障がい者の日中活動の機会や集える場所を提供。

◆ 私立保育所、認定こども園などへの委託料 (10億4,349万円)

- ・ 私立保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設などへの委託料。

◆ [特別会計] 国民健康保険費への繰出金 (2億9,946万円)

- ・ 保険給付、人間ドック、特定健康診査などを実施する特別会計への繰出金。

◆ [特別会計] 後期高齢者医療費への繰出金等 (5億5,118万円)

- ・ 後期高齢者の医療給付を行う広域連合への負担金及び特別会計への繰出金。

◆ [特別会計] 介護保険費への繰出金 (5億6,217万円)

- ・ 介護、介護予防サービスの提供などを実施する特別会計への繰出金。

衛生費

12億779万円(+9.7%)

各種がん検診にかかる経費や米子市への可燃ごみ処理委託料などを計上しています。一般廃棄物処理施設整備費積立基金積立金の皆増(+6,300万円)などにより、前年度に比べ、1億703万円の増となっています。

◇ 清掃センター解体及びストックヤード整備事業 (1,415万円)

- ・ 工場棟解体の実施設計やストックヤードの基本計画に対する経費等。

◆ ごみ減量化 (3,729万円)

- ・ 有料ごみ指定袋の作製販売、軟質プラスチック類の分別などを実施。

◆ ごみ処理委託等 (2億3,302万円)

- ・ 米子市への可燃ごみ処理委託や鳥取県西部広域行政管理組合への負担金。

◆ 健康診査事業 (7,441万円)

- ・ 各種がん検診等を医療機関や検診車において実施。

◆ 予防接種費 (7,127万円)

- ・ 予防接種法に基づく定期予防接種(無料)を実施。

労働費

1,412万円(△2.4%)

境港市シルバー人材センターに対する運営費助成、ファミリーサポートセンターの運営経費などを計上しています。ファミリーサポートセンター事業の減(△35万円)などにより、前年度に比べ、35万円の減となっています。

◆ シルバー人材センターの運営補助 (985万円)

- ・高齢者の就業機会の増大と福祉増進を図る。

◆ ファミリーサポートセンター事業 (419万円)

- ・育児と仕事の両立を手助けし、子育て支援の体制づくりを促進。

農林水産業費

2億2,036万円(△23.5%)

漁業就業者確保対策事業、新規就農者等への助成経費などを計上しています。就農条件整備事業補助金が増(+540万円)となっていますが、水産業6次化支援事業の皆減(△2,000万円)、県施行漁港改修事業地元負担金の皆減(△1,436万円)などにより、前年度に比べ、6,758万円の減となっています。

◆ 伯州綿製品地産地消推進事業 (474万円)

- ・伯州綿を使用した製品を新生児や高齢者に贈呈など。

◆ 深田川水路構造物整備事業 (324万円)

- ・市が管理する深田川の水路改修。

◆ 有害鳥獣等捕獲への助成等 (128万円)

- ・有害鳥獣等捕獲に関する補助金等。

◆ 漁業就業者確保対策事業 (3,900万円)

- ・新規漁業就業者に対する研修経費の助成等。

商 工 費

31億6,050万円(+148.2%)

企業自立支援事業の増(+18億4,792万円)、新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金の皆増(+3,958万円)などにより、前年度に比べ、18億8,704万円の増となっています。

◆ 消費者行政推進事業 (354万円)

- ・消費生活問題の相談対応や啓発を行う、消費生活相談室の管理運営費。

◆ 各種制度融資預託金 (28億4,129万円)

- ・各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図る。

◆ 境港市観光協会補助金 (3,530万円)

- ・観光協会事務局及び観光案内所の運営費を補助。

◆ 水木しげる記念館運営事業 (5,937万円)

- ・「水木しげるロード」の核施設である「水木しげる記念館」を運営する。

土 木 費

16億1,790万円(+0.4%)

防災・安全交付金等を活用したインフラの老朽化対策及び通学路の安全対策などを計上しています。市営住宅建替事業が皆減(△1億704万円)となる一方で、下水道事業費特別会計繰出金の増(+5,347万円)、市営団地工コ改修事業の増(+1億8,306万円)、などにより、前年度に比べ、623万円の増となっています。

◆ さかいポートサウナ運営及び施設改修 (2,955万円)

- ・水産・港湾業従事者などを対象とした福利厚生施設(浴場・サウナ)の管理運営費。

◆ 中海護岸整備関連事業 (5,936万円)

- ・国土交通省が行う斐伊川水系の中海護岸整備とあわせて、渡漁港周辺道路や内水排除施設、多目的広場の整備を実施。

◆ 道路の維持管理 (2,894万円)

- ・計画的に道路の整備を行うとともに、危険箇所の補修等を実施。

◆ 公園維持管理 (4,098万円)

- ・公園の施設修繕や除草・清掃等の維持管理を実施。

◇ 境中央公園改修事業 (264万円)

- ・境中央公園(交通公園)の改修設計を実施。

消 防 費

4 億 4,435 万円 (+5.0%)

鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費)の増 (+1,650 万円) などにより、前年度に比べ、2,128 万円の増となっています。

◆ 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費) (4億1,368万円)

- ・鳥取県西部広域行政管理組合構成市町村で負担する負担金。

教 育 費

36 億 9,565 万円 (+42.5%)

第三中学校施設整備事業の皆減 (△3 億 5,153 万円) や市民温水プール改修事業の皆減 (△1 億 7,397 万円) の一方で、市民交流センターの建設費および備品整備に関する経費 23 億 6,280 万円 (+14 億 5,013 万円)、併設される図書館の図書や備品整備、I Cシステム整備等による経費の皆増 (+2 億 2,823 万円) などにより、前年度に比べ、11 億 252 万円の増となっています。

◆ 小中学校の管理 (1億 893万円)

- ・学校主事の人件費、施設の維持管理費など。

◆ 給食センター運営 (2億9,338万円)

- ・市内小・中学校9校の児童・生徒に学校給食の提供など。

◆ 公民館・学習等供用施設運営 (8,566万円)

- ・公民館 (7か所)、学習等供用施設 (3か所) の人件費、維持管理費など。

◆ 体育施設運営 (5,219万円)

- ・市民体育館等及び市民温水プールの指定管理委託料など。

◆ 図書館・市史編さん室運営 (4,269万円)

- ・図書館、市史編さん室の人件費、維持管理費など。

公 債 費

12 億 8,576 万円 (△0.5%)

長期借入金利子償還金の減などにより、前年度に比べ 668 万円の減となっています。

参 考 資 料

1 市税の状況 (令和3年1月末現在)
住基人口 33,624人 世帯数 15,392世帯

科目	予算状況 (単位：千円)				市民の負担金額 (単位：円)	
	令和3年度 A	令和2年度 B	Aの構成比	比較増減率 (A-B)／B	1人あたり	1世帯あたり
市民税	1,696,847	1,823,264	44.5%	△ 6.9%	50,465	110,242
固定資産税	1,745,899	1,790,499	45.8%	△ 2.5%	51,924	113,429
軽自動車税	119,397	118,363	3.2%	0.9%	3,551	7,757
たばこ税	245,687	225,032	6.4%	9.2%	7,307	15,962
入湯税、都市計画 税	4,832	7,035	0.1%	△ 31.3%	144	314
計	3,812,662	3,964,193	100.0%	△ 3.8%	113,391	247,704

2 市民1人あたりに使われる予算額

◎予算総額	19,750,000 千円	○ 市民1人あたり	587,379 円
◇市債残高	12,909,000 千円		379,475 円

議会費
◎ 182,579 千円
○ 5,431 円

議会運営のために



総務費
◎ 1,965,962 千円
○ 58,469 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために



民生費
◎ 5,945,043 千円
○ 176,810 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



衛生費
◎ 1,207,791 千円
○ 35,921 円

がん検診・予防接種、ごみ収集処理のために



農林水産業費
◎ 220,355 千円
○ 6,554 円

水産業・農業の振興、農地保全のために



商工費
◎ 3,160,496 千円
○ 93,995 円

商工業の育成・観光事業の推進のために



土木費
◎ 1,617,895 千円
○ 48,117 円

市道・公園・下水道整備のために



消防費
◎ 444,350 千円
○ 13,215 円

消防活動のために



教育費
◎ 3,695,645 千円
○ 109,911 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために



公債費
◎ 1,285,759 千円
○ 38,239 円

市の借入金の返済のために



その他
◎ 24,125 千円
○ 696 円

労働費、予備費 など



(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

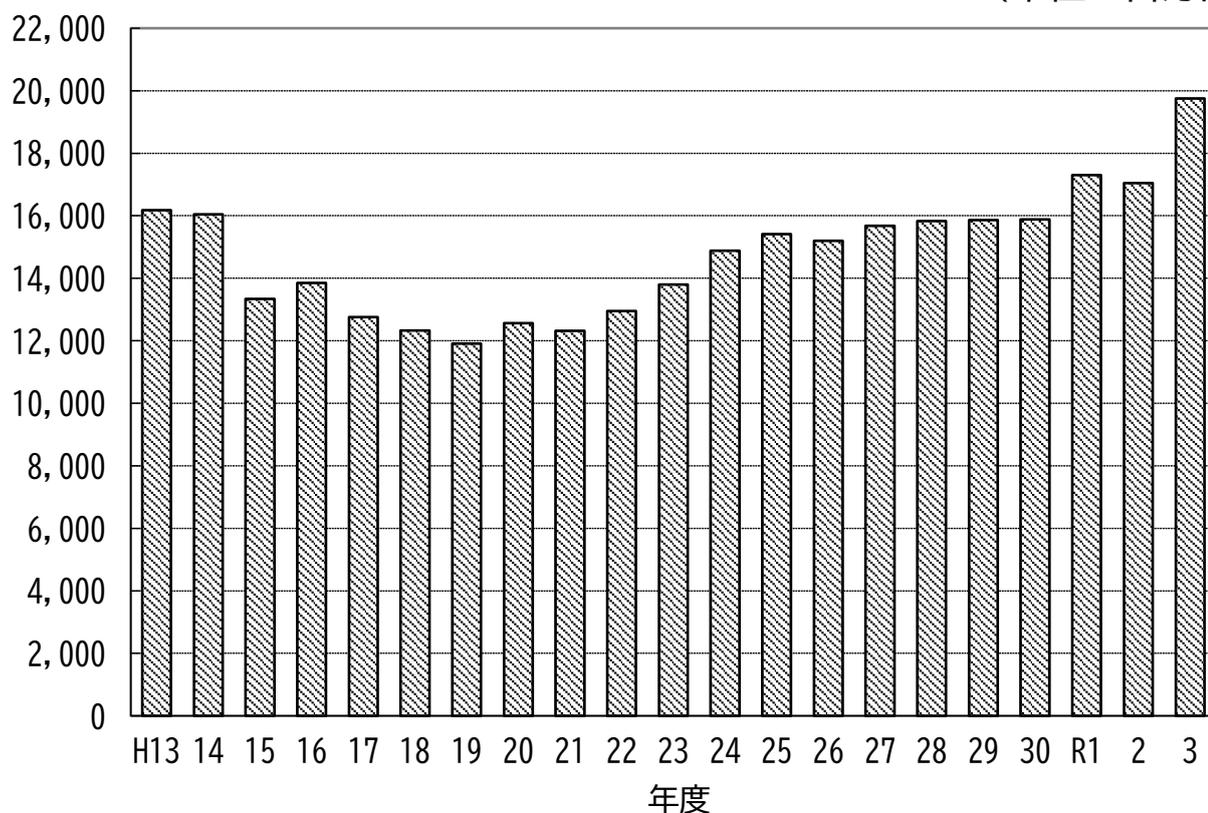
年 度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
予 算 額	16,178	16,050	13,340	13,850	12,760	12,330	11,910
伸 び 率	13.0%	△ 0.8%	△ 16.9%	3.8%	△ 7.9%	△ 3.4%	△ 3.4%

年 度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
予 算 額	12,560	12,320	12,950	13,800	14,880	15,410	15,200
伸 び 率	5.5%	△ 1.9%	5.1%	6.6%	7.8%	3.6%	△ 1.4%

年 度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
予 算 額	15,680	15,830	15,860	15,880	17,300	17,050	19,750
伸 び 率	3.2%	1.0%	0.2%	0.1%	8.9%	△ 1.4%	15.8%

予算額

(単位：百万円)



(表2) 令和3年度投資的経費の内訳

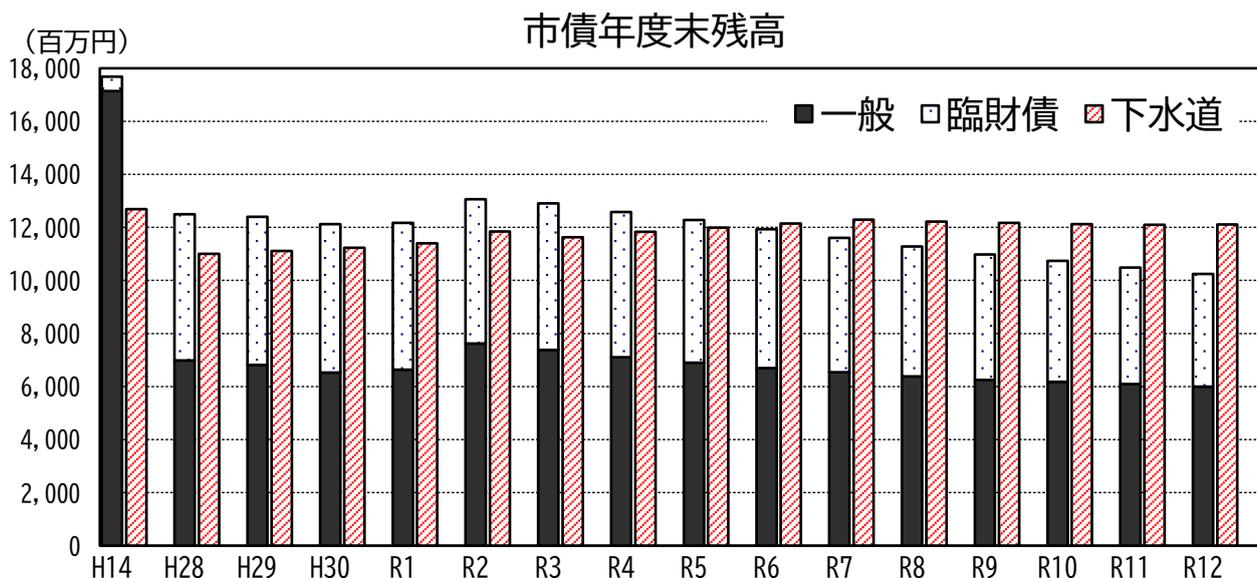
(単位：千円)

事業名	事業費	財 源 内 訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1 補助事業	2,471,555	2,196,111	230,900	5,684	38,860
幸神町会館耐震改修等事業	49,753	29,460	18,700		1,593
麦垣町会館耐震改修等事業	40,546	30,022	9,500		1,024
夕日ヶ丘1丁目集会所太陽光発電設備設置事業	4,972	4,100	800		72
清掃センター解体及びストックヤード整備事業	7,854	2,618	4,700	536	
深田川水路構造物整備事業	3,238	2,427			811
安全・安心な道づくり事業	72,900	37,925	31,400		3,575
市営外江団地エコ改修事業	8,411	4,205	4,200		6
市営渡団地エコ改修事業	191,056	95,528	95,500		28
美保飛行場周辺まちづくり整備事業	2,041,492	1,956,359	66,100		19,033
【施設整備等負担金補助金】					
保育所等整備事業補助金	11,004	7,335			3,669
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	792	528			264
住宅・建築物耐震化促進事業補助金	9,200	7,089			2,111
アスベスト撤去支援事業補助金	6,667	5,833			834
福祉のまちづくり推進事業補助金	11,670	5,830			5,840
水木しげるロード街なみ環境整備事業（住宅等修景助成）	12,000	6,852		5,148	
2 単独事業	685,676	107,602	250,900	135,751	191,423
集会所改修事業	1,034				1,034
幸神町会館耐震改修等事業	2,280		1,300		980
麦垣町会館耐震改修等事業	2,195		1,300		895
夕日ヶ丘1丁目集会所太陽光発電設備設置事業	444		300		144
集中管理公用車更新事業	3,286				3,286
庁舎施設整備事業	2,057				2,057
清掃センター公用車更新事業	7,206		5,400		1,806
資源ごみ処理施設整備事業	17,452				17,452
土地改良施設整備事業	2,890	1,445			1,445
交通安全施設整備事業	6,511	83			6,428
安全・安心な道づくり事業	55,270		49,600		5,670
夕日ヶ丘防犯灯設置事業	3,115				3,115

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
生活関連道整備事業	75,176	42,451	27,900		4,825
中海護岸整備関連事業	57,319	48,000	7,200		2,119
墓地管理事業	4,345			4,345	
都市公園遊具更新事業	1,540			1,540	
境中央公園改修事業	2,640				2,640
市営夕顔団地屋上改修事業	5,798		4,300		1,498
小学校個別エアコン設置事業	5,104				5,104
小学校体育館改修事業	2,807		2,100		707
美保飛行場周辺まちづくり整備事業	50,239		45,100		5,139
市民交流センター綴帳整備事業	35,762			5,000	30,762
市民交流センターピアノ購入事業	6,720			6,000	720
旧市民会館陶壁（レリーフ）移設事業	6,950			6,950	
市民交流センター備品整備事業	141,891		106,400	5,000	30,491
図書館デジタルサイネージ整備事業	2,444			2,444	
図書館備品整備事業	145,453			95,000	50,453
公有財産購入費	1				1
【施設整備等負担金補助金】					
重度心身障がい者住宅改良事業補助金	1,332	666			666
高齢者住宅改良事業補助金	1,599	797			802
病院群輪番制病院設備整備事業	7,334				7,334
家庭用発電設備等導入推進事業補助金	9,560	4,780		4,780	
就農条件整備事業補助金	10,425	6,949		3,476	
中海干拓地水利設備更新事業負担金	3,850				3,850
沖合底びき網漁船代船建造推進事業	3,647	2,431		1,216	
合 計	3,157,231	2,303,713	481,800	141,435	230,283

(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移

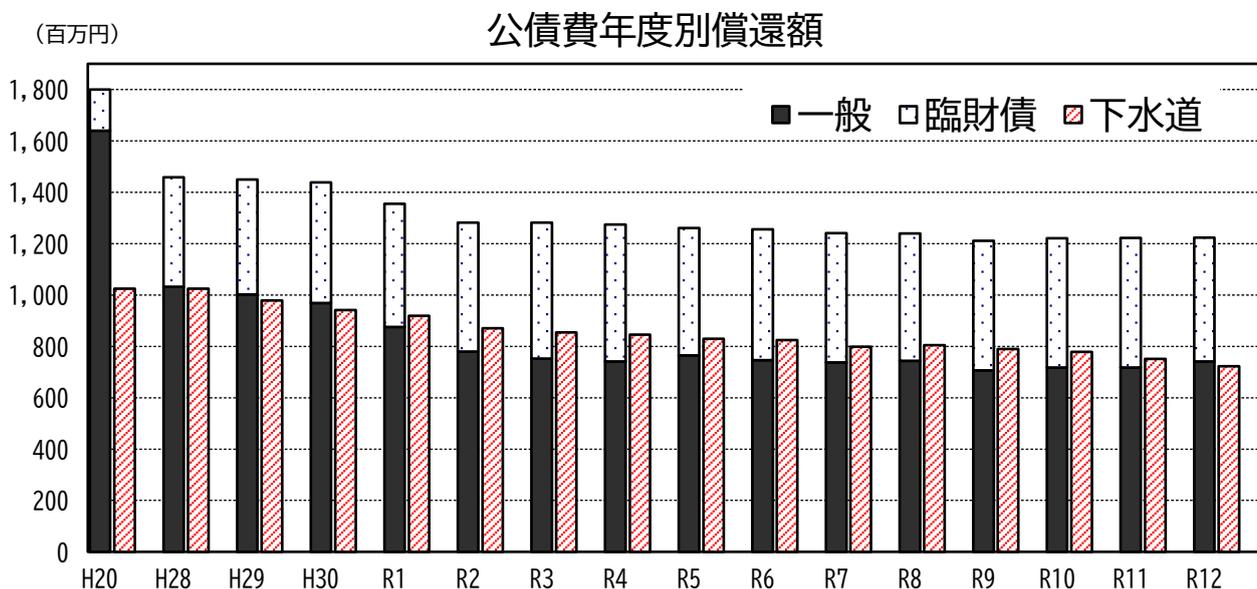


(単位：百万円)

年度	※H14	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
一般会計	17,687	12,502	12,401	12,128	12,177	13,064	12,909	12,586
(うち臨財債)	(545)	(5,520)	(5,580)	(5,605)	(5,544)	(5,441)	(5,522)	(5,481)
下水道会計	12,689	11,007	11,108	11,236	11,399	11,841	11,632	11,829
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
一般会計	12,278	11,930	11,603	11,278	10,985	10,737	10,491	10,249
(うち臨財債)	(5,382)	(5,235)	(5,065)	(4,901)	(4,729)	(4,561)	(4,396)	(4,254)
下水道会計	11,989	12,149	12,288	12,221	12,166	12,120	12,100	12,109

*R1年度までは確定額、R2年度以降は見込み額。

※市債残高の過去最大はH14年度。



(単位：百万円)

年度	※H20	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
一般会計	1,800	1,458	1,449	1,438	1,355	1,282	1,282	1,274
(うち臨財債)	(160)	(426)	(447)	(470)	(480)	(502)	(530)	(533)
下水道会計	1,025	1,024	979	941	919	870	854	846
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
一般会計	1,261	1,255	1,241	1,239	1,211	1,221	1,222	1,223
(うち臨財債)	(496)	(509)	(503)	(495)	(505)	(504)	(504)	(482)
下水道会計	829	825	798	804	789	779	751	723

*R2年度までは確定額、R3年度以降は見込み額。

※公債費の過去最大はH20年度。